法律の定めるところにより、申立ての内容を知らせるため、この申立書の写しを相手方に送付します。

		受付印	財	産分与	-	周停 審判	申立書	E	
収入印紙 円 予納郵便切手 円			収入印紙 1200円 (はった印紙に押印しないでください。)						
準口頭 関連事件番号			令和 年(家)第				号		
今和 年 日 日 の署			立 人 定代理人など) 暑 名 押 印 記 名 押 印					印	
(審理のために必要な場合は、追加の書類の提出をお願いすることがあります。) □申立人の戸籍謄本(全部事項証明書) □相手方の戸籍謄本(全部事項証明書) □財産目録 □不動産登記簿謄本(全部事項証明書) □固定資産評価証明書									
申立人	住 所	〒 −					(方)	
	(フリガナ) 氏 名				昭和 平成 令和	年	月	日生	
相手方	住所	〒 −					(方)	
	(フリガナ) 氏 名				昭和 平成 令和	年	月	日生	

注)太枠の中だけを記入してください。該当する□にチェックし,点線上に必要な事項を記入してください。

申立ての趣旨							
□相手方 / □申立人 が,□申立人 / □相手方に対して,財産分与として, (□金 円 , □相当額 , □その他)の財産を分与するとの □調停 / □審判 を求めます。							
申立ての実情							
1 婚姻又は内縁関係の成立							
□ 申立人と相手方は,年 月 月							
□ 申立人と相手方は, 年月日ころから, 内縁関係にあった。							
2 婚姻又は内縁関係の解消							
□ 申立人と相手方は,年月日, □協議離婚,□調停離婚,□裁判離婚 した。							
□ 申立人と相手方は, 年 月 日ころに, 内縁関係を解消した。							
3 成立と解消との間の別居の有無と期間							
□ 別居なし							
□ 別居あり (時期) <u>年 月</u> 日							
4 共同財産(婚姻や内縁期間中に夫婦で形成した財産で名義は問いません。親から相続した財産などは含みません。)							
□ 別紙 財産目録のとおり □ 不明							
5 相手との協議の有無							
□ 相手と財産分与について協議したことはない。							
□ 相手と財産分与について協議した。 (協議の内容と支払いの有無)							
6 離婚(内縁解消)時の財産分与以外の支払いの有無							
□ 支払いは一切ない。□ 約束はしたが、支払いはない。(約束をした内容:)□ 約束もしていないし、支払いもない。							
□ 支払いはあった。 (内容と金額)							

注)該当する□にチェックし、点線上に必要な事項を記入してください。